

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 粕川カトレアホーム

作成日: 平成26年12月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	35	火災・地震等の災害時慌てず、確実な避難誘導ができるようにしておく	職員全員がいざというときに、利用者の安全な避難誘導が出来る様に体にしみこませる	1. 避難訓練の回数を増やす(2か月に1回程度・新入職員の入職時等) 2. 年に1回、運営推進会議に合わせて訓練への参加を依頼し講評を頂く 3. 訓練時近隣者に参加の呼びかけや文章で協力の依頼をする	6ヶ月
2	4	運営推進会議の参加条件を、家族一人ひとりに尋ね一人でも多くの家族が、参加していただけるような体制づくりを行う	運営推進会議への積極的な呼びかけを行い、会議の意義を理解していただく	1. 推進会議の開催案内を出す 2. 会議に参加できない家族全員に議事内容を渡す	2ヶ月
3	45	本人の意向に沿った入浴や、入浴が楽しめるような関わりができているか定期的に話し合いをむつ	利用者個々の望む入浴スタイルを知り、希望を満たすことが出来る	1. 入浴時には、利用者の習慣や希望を取り入れる 2. 本人の要望が強いときには、業務体制を見直し個別に望む入浴支援を行う	1ヶ月
4	40	職員と一緒に食事をする機会を増やすことで、利用者が今まで以上に食事への楽しみが持てる	一緒に食事を味わいながら、利用者の好みやメニューを、今以上に工夫する	1. 昼食時には、職員一人は利用者と一緒に食事をして利用者の摂取状況を確認する 2. 夜勤者は今までどうり一緒に食事を行い気づいたことはメモをしておく 定期的に調理の会議を持ち、活かしていく 3. 調理の得意な職員からアドバイスを受ける	1ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。